

広報

みぶ

2012

4

No.635

桜の道しるべ

主な内容

- H24年度当初予算の公表 2～5
- デマンド試験運行 6～7

平成24年度壬生町一般会計予算

い い み ぶ
113億2千万円



かんぴょう伝来300年記念前年祭（平成23年8月6日みぶハイウェーパーク）

一般会計の概要説明

平成24年度の当初予算は、引き続き財政の健全性の確保に留意しつつ、2年目を迎える“壬力UPすまいるプラン”（壬生町第5次総合振興計画後期基本計画）に掲げた取組を着実に推進し、“次の未来へ”のステップを確実なものとするとともに、当面する課題や多様化する町民ニーズに的確な対応を図ったところであり、本町のまちづくりのテーマである「活力と創意が生きる希望に満ちたまち・みぶ」の実現に向けて、知恵と工夫を凝らし、魅力に富んだ予算となるよう努めました。

プロジェクトⅠ

みんなで進める 持続・発展のまち

地方分権の進展や、町民参加型まちづくり、そして行財政改革の必要性の高まりなどを踏まえ、町民一人ひとりの個性が発揮でき、みんなが参加する協働の作業によってまちづくりを総合的に支えていける環境を創るとともに、健全で安定した行政経営を進めます。

- みぶ“まちづくり”住民会議の開催
1,391千円
・協働のまちづくりの基盤強化を目的に、ワークショップ型会議を継続開催
- 行政外部評価の導入
98千円
・外部評価者による行政評価を実施
- いきいきふれあい応援事業の継続実施（自治会活動支援）
8,000千円
・住民が主役の地域づくりを行う自治会活動支援を継続実施
- 町民活動支援事業の創設【新規】
374千円
・町民の自発的な営利を目的としない社会貢献のための活動を支援
- 地域会議の創設【新規】
173千円
・地域と行政が一緒になって地域の課題を解決するための会議を開催

- ゆうがおマラソンの開催（かんぴょう伝来300年記念大会）【新規】
8,000千円
・かんぴょう伝来300年を記念しマラソン大会を開催
- ゆうがおスポーツクラブの支援（総合型地域スポーツクラブ）
2,000千円
・総合型地域スポーツクラブの育成支援
- 栃木県郡市町対抗駅伝競走大会の町単独チーム出場支援
1,000千円
- 新体育館の検討
51千円



プロジェクトⅡ

壬生でよかった だれもが住みたいまち

壬生町の安定的な成長の礎は、誰もが住み続けたいと感じてもらえることです。みんなが住んでよかった、そして、住んでみたいと思える壬生町の実現に向けて、特に生活・サービス分野での施策を充実させていきます。

- 社会福祉協議会、シルバー人材センター等の育成・支援
39,719千円
- 地域福祉計画策定基礎調査の実施【新規】
2,234千円
- 高齢者介護予防・生活支援事業の充実
11,514千円
・高齢者の健康づくりの推進及び生活支援サービスの提供
- 保育園特別保育事業の充実（病後時保育）
71,629千円
・多様化する保育需要に対する特別保育の充実
- 放課後児童健全育成事業の充実（7児童クラブ）
27,214千円
・学童保育による安全安心の確保、児童の健全育成
- こんにちは赤ちゃん祝金事業の創設【新規】
3,000千円
・次代を担う子の出生をお祝いする（新生児一人につき10千円を支給）

- 民間保育園施設整備の助成
21,000千円
・多様化する保育ニーズの対応として民間保育園の整備に助成
- 医療費助成事業の充実
14,513千円
・こども医療費・妊産婦医療費・ひとり親家庭医療費・重度心身障害者医療費助成（医療機関等に支払った自己負担分500円を助成）
- 予防接種事業【拡大】
5,580千円
・予防医療の助成による疾病予防（高齢者肺炎球菌ワクチン【新規】70歳以上 1回の接種に3,500円を助成、小児インフルエンザワクチン【新規】1歳児、2歳児 2回の接種に1回毎に2,000円を助成）
- 小・中学校学力向上支援の継続実施
74,941千円
- スクールランチサポート事業の継続実施
17,199千円
・学校給食の充実、保護者の経済的負担の軽減（児童生徒1人につき月額500円を助成）
- 中学生海外派遣の継続実施
8,996千円
- 第3子以降保育料無料化の継続
7,706千円

町民の日常の暮らしの中で、その生活基盤の整備充実が必要不可欠な要素です。また、緑豊かで自然と共生した都市づくりを進めていくことで、壬生町の魅力は更に向上していきます。そのため、生活基盤の充実とともに、緑園・環境都市づくりを進めます。

- 新公共交通システム試験運行 17,421千円
・町民生活に必要な移動手段の確保（デマンドタクシーの運行）
- 自治会管理防犯灯の新設・維持管理費の継続支援 12,960千円
- 安全安心指導員の配置【新規】 2,186千円
・住民の防犯思想の高揚及び防犯行政の推進を図るため指導員を配置
- 消費生活センターの設置【新規】 5,084千円
・消費生活の安定及び向上に資するため消費生活センターを設置
- 住宅用太陽光発電システム設置補助事業の継続実施 20,400千円
・環境保全対策として、クリーンエネルギーの普及を促進（30千円/1kw、最大120千円を助成）
- 明るく安全な里山林整備事業の推進 6,894千円
・豊かな自然環境を保護することから、里山林の整備、管理を実施
- 六美地区雨水排水対策事業の整備推進 200,300千円

- 幹線道路の整備推進 140,300千円
・広域的幹線道路のネットワーク形成による安全で円滑な交通の確保
- 生活道路の整備推進 184,101千円
- 木造住宅耐震改修の促進 2,313千円
・木造住宅の耐震診断、耐震改修に助成し建築物の耐震化を促進
- 放置自転車対策事業の実施【新規】 2,612千円
・公共の場所における交通の安全確保、駅周辺の環境保全
- 聖地公園整備事業の実施（第2工区D区域） 15,834千円
・住民の需要に対応した墓園の計画的な整備
- 花のまちづくり事業の推進 1,951千円
・一家一鉢運動、花のまちづくりを推進
- 地域防災計画の策定 3,375千円
・災害対策に関する総合的な計画を定め、防災活動の効果的な実施を図る
- 自主防災組織の設立、運営支援【新規】 550千円
・町内全域を網羅できるよう自主防犯組織の育成、支援を行なう
- 小学校図書室空調機設置工事の実施 13,140千円
・安全で快適な教育環境の整備
- 嘉陽が丘ふれあい広場屋内運動場耐震補強改修工事の実施 51,566千円
・利用者の安全性の確保、利便性の向上

壬生町の個性的で総合的な魅力づくりに向けて、様々な地域ブランドを創出するとともに、広く発信できる環境づくりを進めます。

- 地産地消推進事業の実施 1,670千円
・地元農産物の学校給食等への利用拡大
- 地域特産物推進事業の拡大（干瓢、苺、トマト等） 1,470千円
・町の特産品である干瓢、苺、トマト等の生産振興
- とちぎ・かんぴょう伝来300年記念大会の開催 3,100千円

- ・かんぴょう伝来300年を記念するシンポジウムの開催
- みぶブランドの推進 1,295千円
・みぶブランドの確立に向けて各種事業を推進
- みぶハイウェーパークの充実 54,902千円
・ハイウェーパーク及びみらい館の適正な管理運営
・情報発信拠点の充実及び利用者の利便性の向上
- 歴史民俗資料館企画展の開催 3,438千円
・町ゆかりの人物、歴史を題材にした企画展の開催

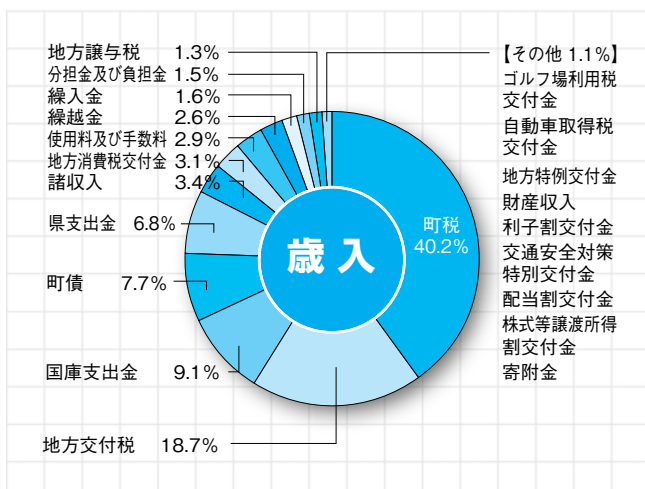
急激な社会経済情勢の変化に対応しながら、活力に満ちた魅力ある産業や雇用の創出を実現するため、みぶ羽生田産業団地の整備・誘致推進や農商工の連携などにより、新たな産業環境づくりを進めます。

- 商工業振興補助事業の実施 26,040千円
・商工会活動等の支援によるまちの活性化を促進

- 中小企業融資制度事業の充実 339,914千円
・景気悪化による中小企業者の資金繰りの支援
- 産業振興奨励事業の実施 12,700千円
・企業の規模拡大、進出を促進し、本町産業の活性化を推進
- みぶ羽生田産業団地企業誘致の推進 999千円

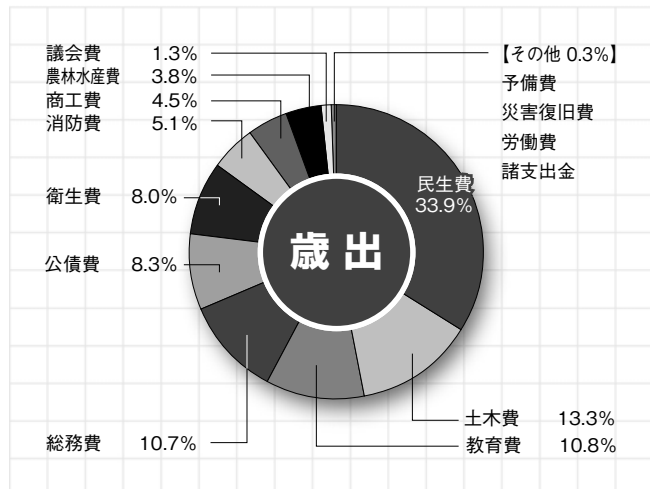
一般会計 歳入 歳出 款別集計表

歳 入 (単位:千円)				
款	本 年 度		対前年度 増減	対前年度 度比
	予算額	構成比		
1 町 税	4,548,537	40.2	△ 2,078	100.0
2 地 方 譲 与 税	150,001	1.3	0	100.0
3 利 子 割 交 付 金	10,000	0.1	0	100.0
4 配 当 割 交 付 金	3,000	0.0	0	100.0
5 株式等譲渡所得割交付金	2,000	0.0	0	100.0
6 地方消費税交付金	350,000	3.1	10,000	102.9
7 ゴルフ場利用税交付金	32,000	0.3	0	100.0
8 自動車取得税交付金	30,000	0.3	△ 10,000	75.0
9 地方特例交付金	20,000	0.2	△ 45,000	30.8
10 地 方 交 付 税	2,120,000	18.7	40,000	101.9
11 交通安全対策特別交付金	6,000	0.0	0	100.0
12 分担金及び負担金	169,390	1.5	13,438	108.6
13 使用料及び手数料	323,126	2.9	25,712	108.7
14 国 庫 支 出 金	1,025,959	9.1	△ 283,303	78.4
15 県 支 出 金	774,553	6.8	△ 136,088	85.1
16 財 産 収 入	18,144	0.2	3,734	125.9
17 寄 附 金	3	0.0	0	100.0
18 繰 入 金	181,109	1.6	△ 324,898	35.8
19 繰 越 金	300,000	2.6	0	100.0
20 諸 収 入	387,178	3.4	△ 105,517	78.6
21 町 債	869,000	7.7	△ 36,000	96.0
合 計	11,320,000	100.0	△ 850,000	93.0



歳入合計 113億2千万円

歳 出 (単位:千円)				
款	本 年 度		対前年度 増減	対前年度 度比
	予算額	構成比		
1 議 会 費	144,366	1.3	△ 17,174	89.4
2 総 務 費	1,209,918	10.7	△ 92,520	92.9
3 民 生 費	3,840,142	33.9	△ 251,445	93.9
4 衛 生 費	908,106	8.0	11,635	101.3
5 労 働 費	89	0.0	△ 2	97.8
6 農 林 水 産 業 費	433,320	3.8	27,360	106.7
7 商 工 費	506,269	4.5	△ 330,411	60.5
8 土 木 費	1,508,725	13.3	△ 118,584	92.7
9 消 防 費	576,567	5.1	△ 8,202	98.6
10 教 育 費	1,224,626	10.8	△ 101,164	92.4
11 災 害 復 旧 費	11,502	0.1	0	100.0
12 公 債 費	936,367	8.3	30,507	103.4
13 諸 支 出 金	3	0.0	0	100.0
14 予 備 費	20,000	0.2	0	100.0
合 計	11,320,000	100.0	△ 850,000	93.0



歳出合計 113億2千万円

【特別会計】

会 計 名	予 算 額	対前年度比
国民健康保険特別会計	45億0948万0千円	99.6%
公共下水道事業特別会計	16億9720万8千円	140.7%
奨学資金特別会計	160万円	94.1%
介護保険事業特別会計	24億1972万8千円	110.4%
農業集落排水事業特別会計	7億6347万7千円	178.8%
後期高齢者医療特別会計	3億1812万3千円	115.2%

【企業会計】

水道事業会計	予 算 額	対前年度比
収 益 的 収 入	5億5728万4千円	96.2%
収 益 的 支 出	4億5083万0千円	101.6%
資 本 的 収 入	2億6195万0千円	83.8%
資 本 的 支 出	5億6124万4千円	95.0%

* 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金取り崩し額、建設改良積立金取り崩し額及び当年度分損益勘定留保資金等で補てんいたします。

壬生町デマンドタクシー

平成25年1月9日(水)より 運行を開始します!!!

壬生町では、町内の公共交通が存在しない地域（公共交通空白地）の解消を図るため、高齢者をはじめとする町民誰もが『日常生活の足』として利用出来る公共交通の導入に向けまして、壬生町地域公共交通会議を通して、検討をまいりました。3月の壬生町地域公共交通会議において、平成25年1月9日から試験運行を開始いたします『壬生町デマンドタクシー』のサービス内容が決まりましたので、お知らせいたします。

壬生町デマンドタクシーは、町民に身近で、本町の生活に合った地域公共交通の構築に向けて、平成25年1月から約3年3ヶ月の試験運行を行い、平成28年4月からの本格運行を予定しております。



試験運行の内容

運行方式

ドア・ツー・ドア方式

乗り合わせにより、自宅から目的地まで、直接行くことが出来ます。

運行日

月～金曜日 ※土・日・祝日は運休
午前8時～午後5時まで(最終便は、午後4時)
1時間に1便の運行を予定しています。

予約期間

利用予定日の1週間前から利用日の1時間前までに予約が必要です。
午前8・9時の便は、前日の午後5時までとなります。

運行区域

町内全域

町内の公共交通空白地が解消します。

利用料金

大人300円(中学生以上)
小人100円(小学生)
未就学児無料

料金の支払いは、現金となります。
小学生以上から、一人で乗車が可能です。

車両サイズ

セダン型タクシー

1台あたり最大4名の乗車が可能です。

利用の流れ

1. 事前登録

利用する前に利用者登録をします

2. 電話予約

予約受付センターに、電話で予約を入れます。

3. お迎え

乗り合わせの順番に併せて、自宅へお迎えに行きます。

4. 目的地へ

それぞれの目的地へ送ります。

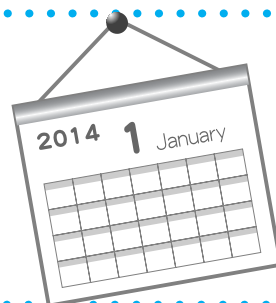
利用上の注意

- ◇予約の状況に応じて、毎回、停車する場所やルートが変わります。
- ◇「〇時までには〇〇へ行きたい」、「〇時〇〇分に迎えに来て」などの要望には、お応え出来ません。
- ◇乗り合わせのため、所要時間が長くなる場合もあります。
- ◇一人で乗車出来ない方は、介護者の同伴が必要になります。

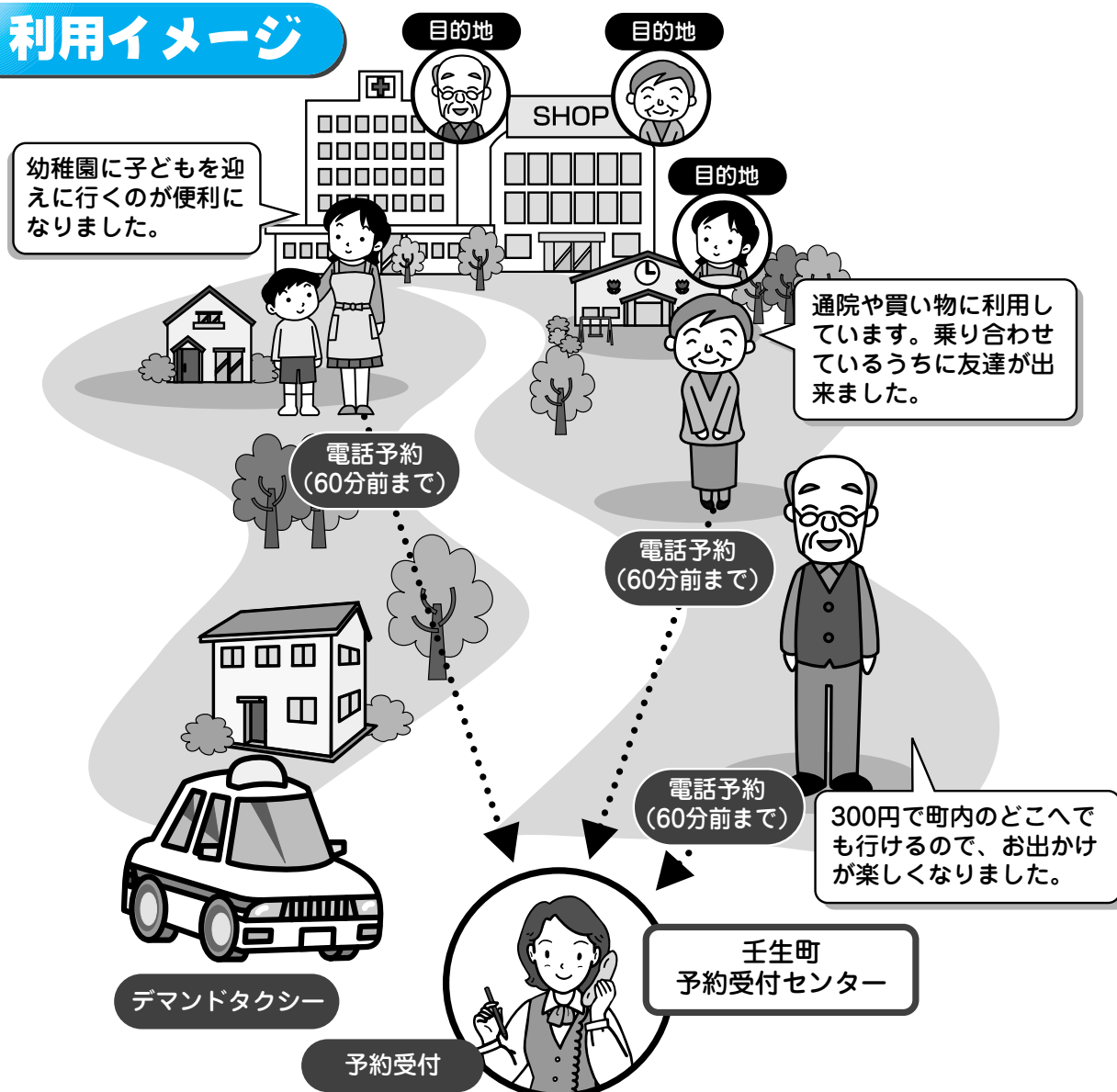


スケジュール

- 平成24年4月～ 町民や関係する団体への説明を開始します。
- 平成24年7月～ デマンドタクシー利用登録の募集を開始します。
- 平成25年1月4日(金) デマンドタクシーの予約受付を開始します。
- 平成25年1月8日(火) デマンドタクシーの発進式を開催します。
- 平成25年1月9日(水) デマンドタクシーの試験運行を開始します。



利用イメージ



問合せ先

壬生町地域公共交通会議事務局
(町総務部総合政策課企画調整係)

☎ 81-1813

✉ info@town.mibu.tochigi.jp

『壬生町地域公共交通総合連携計画（素案）』 に対する意見募集の結果

『壬生町地域公共交通総合連携計画（素案）』について意見を募集したところ、下記のとおりでありましたのでご報告いたします。

今回いただきました意見は、計画策定及び今後の事業展開の参考とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

●意見募集の概要

- ◇閲覧方法 ・壬生町ホームページ
 ・壬生町総務部総合政策課、稲葉出張所、南犬飼出張所での閲覧
- ◇募集期間 平成24年2月23日（木）～3月23日（金）
- ◇意見提出方法 郵送、ファックス、電子メール、総合政策課へ直接書面による提出

●意見募集の結果

- ◇意見提出数 2名9件
- ◇項目別の提出状況

項 目	件 数
1 壬生町地域公共交通総合連携計画の概要	0
2 計画区域	0
3 基本方針	1
4 事業計画	7
5 試験運行事業の評価方法	1

●ご意見の概要と町の考え方について

分類	ご 意 見 の 概 要	町 の 考 え 方
通勤・通学	〔3 基本方針〕 新しく出来る羽生田産業団地への通勤や壬生高校などへの通学において、利用可能な公共交通を確保して欲しい。	当初の試験運行では、通勤や通学での利用を想定しておりませんが、試験運行の中で、検討を進めてまいります。
買い物物	〔4 事業計画〕 新しく出来るショッピングモール（フレスポおもちゃのまち）へ買い物バスを運行して欲しい。	導入予定の壬生町デマンドタクシーは、自宅から町内の行きたい施設へ行くことが出来る形式ですので、新しく出来るショッピングモールにおいても、気軽にお買い物を楽しめます。
休日運行	〔4 事業計画〕 休日（土・日、祝日）が運休となっているが、休日のデータも必要ではないか？ 休日が運休であれば、そのときの移動は、どのように考えているのか？	デマンドタクシーの近隣市町の事例から、休日の利用状況が低いため、当初の運行では、運休としました。今後の試験運行の中で、休日の需要を調査しまして、検討を進め、デマンドタクシーとタクシーを上手に使い分ける壬生町の生活に合った公共交通を目指してまいります。
障がい者の利用	〔4 事業計画〕 車いすを利用するなどの身体障がい者に対して、サービスや配慮をお願いしたい。耳が不自由な方からの予約方法に配慮するなど、障がい者自身が自立して利用できるようにして欲しい。	デマンドタクシーの利用は、「一人で乗降出来る方」または「介助者と一緒に乗降出来る方」が対象となります。受付方法は、受付センターを準備する際に可能な範囲で配慮してまいります。
利用改善	〔5 試験運行事業の評価方法〕 アンケート調査は、随時、実施し、利用者が快適に利用できる運行となるように変えていくべき。	利用者へのアンケート調査を随時実施し、利用者の意見に耳を傾けて、利用しやすい公共交通の構築に向けて進めてまいります。

※いただきましたご意見の一部を掲載しております。詳細については、町ホームページをご覧ください。

問合せ先

町総務部総合政策課企画調整係 ☎81-1813

「協働のまちづくり指針」提案式

3月19日、「協働のまちづくり指針」提案式が行われました。

「協働のまちづくり指針」は、「壬力UPプロジェクト住民会議」第4期メンバー17名が約1年間、会議の中で検討した結果を、提案書として取りまとめたものです。

「壬力UPプロジェクト住民会議」大栗正徳会長より、小菅町長へ提案書が提出されました。



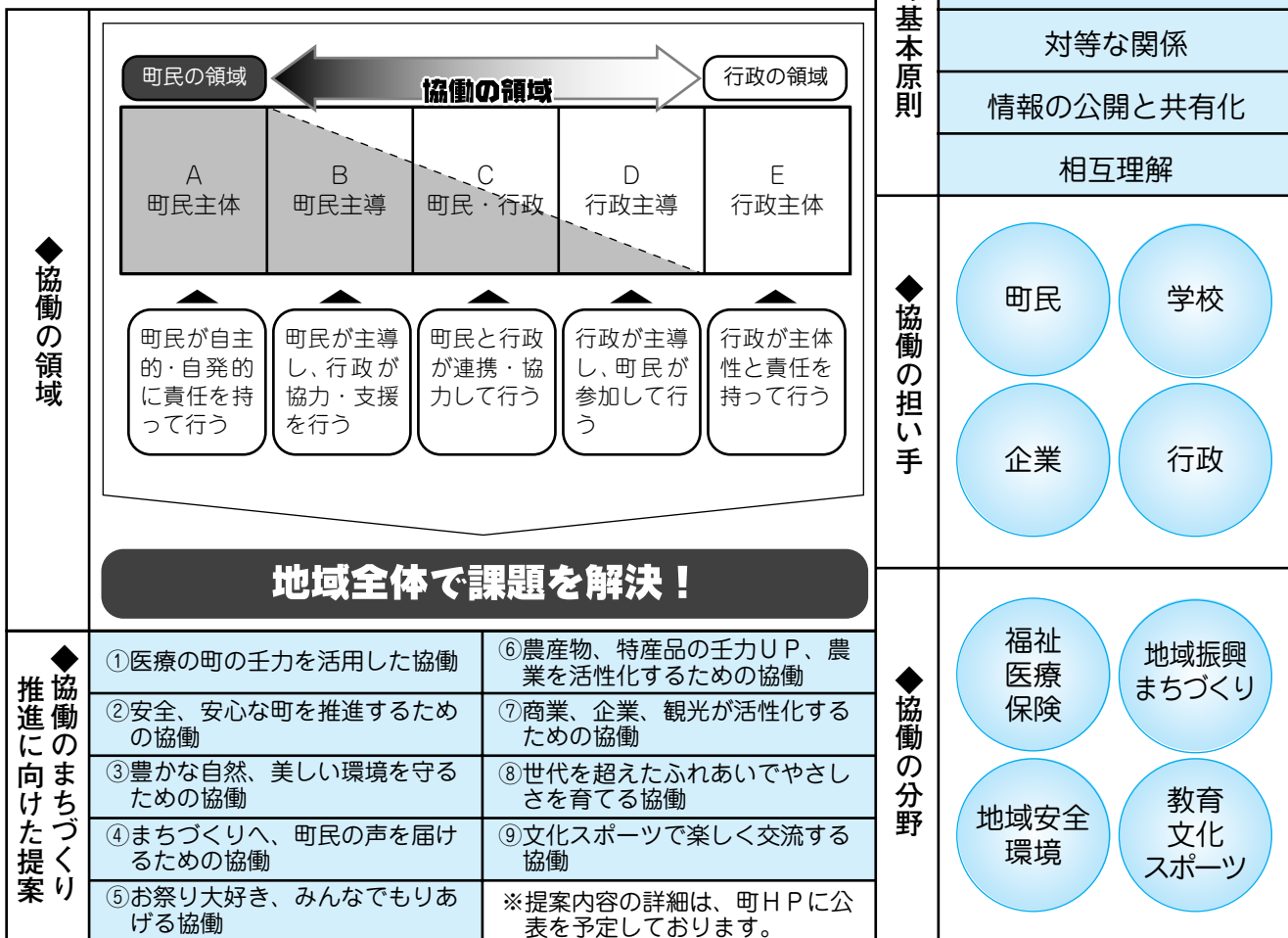
壬力UPプロジェクト大栗会長より「協働のまちづくり指針」提案書提出

○「協働のまちづくり指針提案書について」

◆協働とは？

「協働」とは、町民、学校、企業、行政などの様々な人たちが、各々の責任のもと互いに認め合い、対等な関係を維持しながら、課題解決や目標達成のために、連携・協力することです。

この提案書を手がかりとして、いままでの「行政主体のまちづくり」から、パートナーシップによる「協働のまちづくり」を推進することにより、「こんなまちになったらいいなあ」といったみんなの願いを、実現できる「壬生町」になると考えます。



「協働のまちづくり指針」は、「みんなでつくる壬生の未来」をキャッチフレーズとし、町民、学校、企業、行政など様々な担い手が、それぞれの特性を活かし、みんなが、参加、参画し、連携、協力することにより、相乗効果をあげてパワーを生み出し、壬力がUPし「笑顔あふれる壬生の未来」を実現できる、と提案しています。

みんなでつくる壬生の未来

◎この特集への意見や問合せは町総務部総合政策課企画調整係へ
☎81-1812 FAX 82-8262 ✉info@town.mibu.tochigi.jp

後期高齢者医療制度の 保険料率が変わります

後期高齢者医療制度の保険料率については、2年ごとに見直しが行われます。
平成24・25年度は次のように変わりますので、お知らせいたします。

	～平成23年度		平成24・25年度
○均等割額	37,800円	→	42,000円
○所得割率	7.18%	→	8.54%
○賦課限度額	50万円		55万円



なお、以下の保険料の軽減措置については、平成24年度においても継続いたします。
※軽減にあたって、あらためて手続きをしていただく必要はありません。

●所得の低い方に対する軽減措置●

①均等割額の軽減

世帯主と被保険者の所得金額の合計額により、均等割額を9割、8.5割、5割、2割軽減します。

②所得割額の軽減

所得割額を負担する方のうち、賦課のもととなる所得金額が58万円以下の方は所得割額が5割軽減されます。

●職場の健康保険などの被扶養者だった方に対する軽減措置●

後期高齢者医療制度に加入される前日まで、職場の健康保険などの被扶養者だった方については、所得割額がかからず、均等割額が9割軽減されます。

※平成24年度の後期高齢者医療保険料額のお知らせについて……

○普通徴収（口座振替または納付書払い）の方

⇒7月中旬に「後期高齢者医療保険料額通知書」をお送りします。

○特別徴収（年金からの天引き）の方

⇒9月上旬に「後期高齢者医療保険料額通知書」をお送りします。

問合せ先

保険料について

●栃木県後期高齢者医療広域連合
☎028-627-6805(代表)

保険料の納付について

●町総務部税務課諸税係
☎81-1819・1879



65歳以上のみなさんへ

平成24年度から介護保険料が変わります

65歳以上の方の介護保険料は3年ごとに見直しを行います。
介護サービスの利用量は近年増加が著しく、今後も増大することが見込まれること
などから、介護保険事業計画を見直し、介護保険料の**大幅な改定**が必要となりました。



壬生町の基準額(平成24～26年度) 月額4,600円(年額55,200円)

新段階 (平成24年度～)	旧段階 (～平成23年度)	対象となる方	介護保険料 (年額)
第1段階 基準額×0.50	第1段階	生活保護受給者、世帯全員が住民税非課税で 老齢福祉年金を受給している方	27,600円
第2段階 基準額×0.50	第2段階	世帯全員が住民税非課税で、前年の合計所得 金額+課税年金収入額が80万円以下の方	27,600円
第3段階 基準額×0.75	第3段階	世帯全員が住民税非課税で、第1・2段階に 該当しない方	41,400円
第4段階	基準額×0.90	第4段階 世帯の誰かに住民税課税されているが、本人 は住民税非課税、かつ、前年の合計所得金額 +課税年金収入が80万円以下の方	49,600円
	基準額×1.00	第4段階 世帯の誰かに住民税課税されているが、本人 は住民税非課税、かつ、前年の合計所得金額 +課税年金収入が80万円を超える方	55,200円
第5段階 基準額×1.25	第5段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が 125万円未満の方	69,000円
第6段階 基準額×1.50	第5段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が 125万円以上200万円未満の方	82,800円
第7段階 基準額×1.75	第6段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が 200万円以上400万円未満の方	96,600円
第8段階 基準額×2.00	第6段階 第7段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が 400万円を超える方	110,400円

平成24年度の介護保険料額の決定通知について

- 普通徴収(納付書又は口座振替)の方 → 7月中旬に「介護保険料納入通知書」をお送りします。
 - 特別徴収(年金からの天引き)の方 → 9月上旬に「介護保険料特別徴収開始通知書」をお送りします。
- ※介護保険料は、年金受給額によって納め方が法律で定められています。

介護保険料はみなさんが安心して介護保険サービスを利用するための
大切な財源になりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

問合せ先

介護保険料に関すること
●町総務部税務課諸税係
☎81-1819・1879

介護サービスに関すること
●町民生部健康福祉課介護保険係
☎81-1876

あなたの税が未来を拓く

市町村税滞納ぼく減月間2012

◆県下一斉の取組

納税の公平と税収の確保を図るため、3～5月を「市町村税ぼく減月間2012」として、栃木県との協働により、県下一斉に徴収の強化に取り組みます。

◆納期内に納付を

町が提供する、福祉や教育をはじめ様々なサービスは、町税が主な財源の一つです。町税の滞納は、町の財政を圧迫し、町民サービスに支障をきたすことになりかねません。そして何より、納期内に税金をきちんと納めている大多数の皆さんとの公平性を欠くことになります。また、督促状の送付などの経費に余分な税金を使うことにもなります。そのため、町では、収入や財産がありながら町税を納付しようとしなない滞納者に対しての滞納処分（差し押え等）を強化しています。

◆差し押えを強化

税金を納期限までに納めなかった方には、まず督促状が送付されます。この督促状が発送された日から起算して10日を経過した日までにその税金を完納しなかったときには、町は滞納者の財産（預貯金、生命保険、



不動産、給料、自動車、動産〈電化製品や美術品、貴金属等〉）を差し押さえなければならないことが法律で定められています。

財産調査には、滞納者の自宅などの搜索があります。搜索時に発見された財産は、差し押さえされます。「搜索」とは、税を徴収する職員に認められた権限で、裁判所の令状は不要です。

また、自動車のタイヤロック（写真）を行う場合もあります。タイヤロックとは、差し押さえた自動車を運行、使用させないための措置（国税徴収法第71条）で運行不能状態にするものです。

◆事情がある場合は相談を

病気や失業、事業の廃止、災害にあったなど、やむを得ない理由で一時的に税金を納期内に納めることが困難な方は、納期内に町税務課収税係まで連絡してください。生活状況等をお聞きしたうえで、徴収の猶予などをすることができます。事情により納付が困難な場合は、そのまま放置せず、まずは連絡してください。

【納税・滞納処分Q&A】

こんな話をよく聞きます

Q1 借金があるから税金が払えません。

答 法律によって、税金は全ての債務（借金含む）に優先すると定めてあります。個人債務より税金が優先されます。（地方税法第14条）

Q2 いきなり差し押さえされた、あんまりではないか。

答 税は納期内に納付が大原則です。督促状発送日から10日を経過した日までに完納しない時は「差し押えをしなければならない」と明示してあります。（国税徴収法第47条）

Q3 個人の財産を勝手に調べて差し押さえされた、プライバシーの侵害ではないか。

答 税金を滞納すると、国税徴収法・地方税法に基づき財産すべてに対する調査権限が発生します。この権限により調査を受けた金融機関等の関係機関は、協力しなければなりません。また、財産の調査は、個人情報保護法に一切抵触しません。

Q4 差し押えの前に自宅訪問はしないの？

答 差し押え等をするにあたり、自宅訪問して納税を催告する行政サービスは原則として行いません。差し押え等が行われるまでには、必ず事前に督促状などの通知が送付されています。

Q5 小額滞納でも差し押さえはするの？

答 金額の大小に関わらず差し押え等を行います。「小額の滞納だから差し押さえられないはず…」といった考えはお止めください。

教育文化功労者並びにスポーツ・文化活動 優秀児童・生徒表彰

3月1日、壬生中央公民館において、壬生町教育文化功労者表彰が行われ、町の教育文化発展のため、特に功労のあった方や、スポーツ・文化面で優秀な成績を修めた児童・生徒を表彰し、栄誉を称えました。

式典では、池節子教育委員長から教育振興に功労のあった方に表彰状が贈られました。続いて、小菅一弥町長から、平成23年度にスポーツや文化面で活躍した小中学校の児童・生徒に表彰状が贈られました。

受賞者（敬称略）

● 10年以上各種教育関係委員の職にあった方

神永 久人
高山 朝子

● 本町における勤務が20年以上の教育関係職員

中山 正美
山口 英子

● 教職員20年以上の勤務歴を有し本町を最後に退職した方

稲見 均
飯島 智子
大野 和子
熊倉 陽子
五月女 次良
中嶋 葉子

受賞者のみなさん



管野くんと担任の伊藤先生

壬生小学校6年生の管野龍河くん（当
時5年生）が、第39回全労済小学生
作品コンクール作文の部において、
応募総数7095点の中から最高賞
である最優秀賞に選ばれ、表彰を受
けました。

今年の作文のテーマは「たのしか
ったおもいで」。管野くんは、病氣
のおばあちゃんに「心に残るプレゼ
ント」をしたと、家族で藤の花を
見に行ったときの思い出を綴ってい
ます。おばあちゃんを想う管野くん
の真っ直ぐでやさしい気持ちが伝わ
る作品です。

今は天国に旅立ってしまったおば
あちゃんも管野くんの受賞を誰より
も祝福してくれていることでしょう。

かんのりゅうが
管野龍河くん
全労済小学生作品コンクール
最優秀賞受賞
～大好きなおばあちゃんへ～

まちのわだい



いきいき壬雷クラブ 演芸大会・作品展示会



※いきいき壬雷クラブの加入単位老人クラブには、60歳以上の方であればどなたでも入会できます。是非お友達を誘ってご入会ください。詳しくは、町社会福祉協議会事務局(☎82-7899)まで。

2月23日、壬生中央公民館において、第34回いきいき壬雷クラブ演芸大会及び第26回作品展示会が開催されました。

大ホールでは演芸大会が行われ、61の個人及びグループが歌や日本舞踊などを披露し、大きな拍手を浴びていました。また、中ホールでは作品展示会が行われ、写真や絵画、編み物など80点の力作が展示されました。

午後の部終了後には、日用品などが当たる抽選会も行われ、会員は楽しい一日を過ごしました。

子育て支援センター☆ひよこ☆

第4回育メン教室 「パパもパティシエに挑戦！」開催

2月25日、保健福祉センターでは、15組の親子がシェフパティシエの日向野敬司氏にケーキのデコレーション方法を学びました。

普段忙しくて遊べないパパも一緒にクリームを絞り、目・鼻・口をつけて、くまさんカステラのかわいいケーキが出来上がると子どもたちは大喜び！お手伝いのママのきびしい批評に、あちこちで笑いが巻き起こっていましたが、パパ パティシエの真剣なまなざしに「かっこいい！」と思ったことでしょう。



健康なからだづくり 「早春を歩こう」開催



3月2日、町保健福祉センターにおいて、壬生町保健委員会主催の「早春を歩こう」が開催されました。

曇り空で天候は不安定でしたが、約50名の方が参加され、保健福祉センターからとちぎわんぱく公園までの往復コースをおよそ一時間で歩きました。また、ボランティア団体のご協力により、参加者に豚汁が振る舞われました。

地域ナンバー1！ 地域の話題を見るなら コミュニティチャンネル ◆ 地上デジタル111ch アナログ9ch ◆

今春いよいよ開局！！

《開局地域》安塚、北小林、福和田、国谷、藤井、壬生甲、下稲葉、上稲葉、壬生乙、羽生田、セツ石

※それぞれ一部地域です。詳しくはお問い合わせください。

栃木ケーブルテレビ

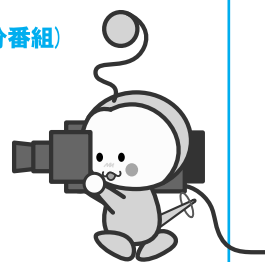


0120-25-1819 携帯電話・PHSからは 0282-25-1811

■ 壬生中学校 入学式特集(15分番組)

《放送日時》

4/23(月) 21:00～ 28(土) 13:00～
25(水) 13:00～ 29(日) 17:00～
26(木) 21:00～





まちのわだい

バスケットボールフェスタ開催



3月18日、壬生町体育協会バスケットボール部^{おお}(大塚正春部長)では、仲間との絆を深め、地域スポーツの振興を図るため、「するスポーツ・観るスポーツ・支えるスポーツ」をテーマにバスケットボールフェスタが開催されました。

今回は初めての開催となりましたが、とちぎリンクプレックスのマスコットキャラクター「プレッキー」も応援に駆けつけ、小学生から大人まで大いに盛り上がりました。

「東日本大震災ボランティア活動報告会 i n みぶ」開催

3月18日、「東日本大震災ボランティア活動報告会 i n みぶ」が同実行委員会主催により、壬生中央公民館にて開催されました。

東日本大震災後、様々なボランティア活動を実施してきた各団体による事例報告、意見交換会のほか、



会場内には各団体の被災地支援の様子を紹介する展示コーナーも設けられ、参加者が災害ボランティア活動の継続性を共有する時間となりました。

また同日、自成館東広場では、蘭学仲通り商店会のみなさんが地域の防災力向上のため、炊き出し訓練を行いました。



自衛隊入隊者激励会 1 名の入隊者を激励



左から金山理事、渡邊副会長、戸崎会長、高橋さん、小菅町長、中村所長

平成24年4月に自衛隊へ入隊される高橋^{たか はし こう じ}さんの激励会が、3月19日、町長室において行われました。

激励会には、小菅町長、自衛隊小山地域事務所の^{なかむら}中村所長、町自衛隊父兄会の^{と きき}戸崎会長、^{わた なべ}渡邊副会長、金山理事が出席し、激励の言葉をいただきました。

また、小菅町長からは「志」と書かれた直筆の色紙が、戸崎会長からは記念品が贈られました。

よいそう手つながる心 社会福祉法人 関記念 柘の木会

介護老人福祉施設 しもつけ荘 ☎0282-86-0177
認知症老人グループホーム うらら ☎0282-86-8600
〒321-0207 栃木県下都賀郡壬生町大字北小林812
介護老人保健施設 みなと荘 ☎0282-86-3710
〒321-0207 栃木県下都賀郡壬生町大字北小林815

介護老人福祉施設 いしばし ☎0285-52-1487
〒329-0502 栃木県下野市下古山1174
認知症老人グループホーム いしばし ☎0285-53-8866
〒329-050 栃木県下野市上古山569-1



見学・ご相談などお気軽にお問合せ下さい。

看・介護職員募集

4月1日新築移転いたしました！

● ● ● みなと荘 ● ● ●



- オール電化・モダンな蔵作り
- デイケア→デイケアセンター(30名)
- 理学療法士によるリハビリ

スポーツニュース

第26回町民剣道大会

2月26日 町総合運動場武道館 参加者70名

成績

小学1・2年生の部

優勝 長屋 千渡 (おもちゃのまち剣道教室)
準優勝 井上みりり (おもちゃのまち剣道教室)
第3位 鷹簀 裕大 (おもちゃのまち剣道教室)

小学3・4年生の部

優勝 井相田歩夢 (おもちゃのまち剣道教室)
準優勝 長屋 大我 (おもちゃのまち剣道教室)
第3位 大牧 由佳 (壬生町少年剣道教室)
第3位 松尾 拓海 (おもちゃのまち剣道教室)

小学5・6年生の部

優勝 井上二千翔 (おもちゃのまち剣道教室)
準優勝 石島 朋果 (おもちゃのまち剣道教室)
第3位 高橋 歩 (おもちゃのまち剣道教室)
第3位 奈良田実結 (おもちゃのまち剣道教室)

中学生男子の部

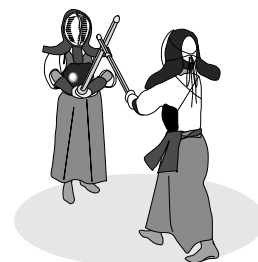
優勝 松井真之介 (壬生中)
準優勝 大槻 智彦 (壬生中)
第3位 奈良田 廉 (壬生中)
第3位 高橋 航 (壬生中)

中学生女子の部

優勝 井上 里紗 (壬生中)
準優勝 斉藤 有加 (南犬飼中)
第3位 渡辺 千優 (おもちゃのまち剣道教室)
第3位 森 彩音 (南犬飼中)



各部門優勝者(前列)・準優勝(中列)・第3位(後列)のみなさん



第27回壬生町バスケットボール大会

2月12日：壬生中体育館・19日：南犬飼中体育館 男子14チーム・女子5チーム参加

成績

男子の部

優勝 U・I・S (代表 おおがきもとほる 大垣元喜)
準優勝 Tycoons (代表 おおがきまさのり 大垣昌紀)

女子の部

優勝 野木クラブ (代表 はたざわ まゆみ 畑澤真弓)
準優勝 スパークス (代表 あきば ふみあき 秋庭文昭)



男子優勝 U・I・Sのみなさん



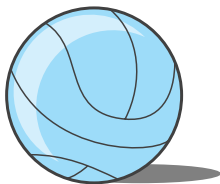
女子優勝 野木クラブのみなさん



男子準優勝 Tycoonsのみなさん



女子準優勝 スパークスのみなさん



地元と共に まごころサービス

鈴木自動車販売グループ

ロータスクラブ壬生車検センター

鈴木自動車販売株式会社

壬生町安塚1170-6
TEL:(86)0798
FAX:(86)0903

新車・中古車販売 くるま市店

スズキ販売壬生

壬生町安塚793-18
TEL:(86)3188
FAX:(86)3172

オートサービス安塚給油所

スタンドスズキ

壬生町安塚874-3
TEL:(86)0386
FAX:(86)0368

サイクル&モーターショップ

鈴木輪業

壬生町安塚1935
TEL:(86)0012
FAX:(86)1356

フリーダイヤル 0120-12-0798

子どもたちの交通安全のために

自転車ナンバープレート・横断旗を贈呈

交通安全協会

2月21日、壬生町交通安全協会（田中作蔵会長）から、町内小学校に自転車ナンバープレートと、立哨の横断旗が贈呈されました。

ナンバープレートは毎年寄附していただいているもので、もうすぐ中学校に入学する新1年生に、横断旗はPTA用として贈られました。



交通安全用品を贈呈

壬生支部

2月17日、壬生町交通安全協会壬生支部（金田恵介支部長）から、壬生・藤井小学校に自転車のスポークに付ける反射材が贈呈されました。

これは、もうすぐ中学校に入学する新1年生に、自転車通学に向けてより一層交通安全に努めてほしいとの思いを込めて贈られました。



横断旗入れバッグを贈呈

稲葉支部

3月6日、壬生町交通安全協会稲葉支部（鈴木岩夫支部長）から、稲葉・羽生田小学校に横断旗入れバッグが贈呈されました。

これは、毎朝通学時に立哨するPTAの方々が使用する横断旗を入れるためのもので、これからも子どもたちが安全に通学できるよう願いを込めて贈られました。



新小学1年生へ鉛筆を贈呈

女性部

3月9日、壬生町交通安全協会女性部（高山祐子部会長）から、町教育委員会に鉛筆が贈呈されました。

鉛筆には「あいずして ほどをわたる ランドセル」という交通標語が添えられ、新小学1年生へ配付されました。



新小学1年生へ愛の鈴を贈呈

母の会

3月13日、壬生町交通安全母の会（野口栄子会長）から、町教育委員会に「愛の鈴」が贈呈されました。

これは、毎年新小学1年生の交通安全を願い、会員の皆さんが一つ一つ手作りされているもので、町内各小学校へ配付されました。



介護でお悩みの方、お気軽にご相談ください

グループホーム 元気
☎28-6118
18名の入居施設です



ケアプランの
お手伝いします
☎82-9931



住み慣れた地域の中で、その人らしい生き方をいつまでも



デイサービスセンター元気

☎82-9930

朝夕の送迎付き、一日楽しい時間をお過ごしください
要介護にならないための、予防教室も好評です

♥社会福祉法人 敬和会♥

NPO夢くらぶではこんな活動をしています

親子でたのしく味噌づくり！



2月11日、壬生児童館、六美南部育成会と共同で、今年で5回目となる「親子で味噌づくり」を開催しました。

作業終了後は、昨年つくった味噌と、わかめ、豆腐を具にしてお母さんたちに味噌汁をつくってもらい、子どもたちは何度もお代わりして食べました。自分で作った味噌は格別の味がするのでしょうか。

サケの赤ちゃん 元気で戻ってきてね！

2月18・21日、壬生児童館、六美南部育成会、森の子・ありんこ・メリーランド保育園と共同で、昨年12月11日より受精卵から孵化させ育ててきたサケの稚魚2,000匹を、黒川のしのめ公園川原で放流しました。

この活動を通して、子どもたちは「命の尊さ」「環境保全の大切さ」を学びました。



1年後の収穫が楽しみ！



3月4日、六美中央・北部・南部3自治会と共同で「手作りきのこ教室」を開催しました。

今回は、「椎茸となめこづくり」をテーマに、用意された原木に植菌作業を行いました。できあがったほだ木は、1年後の収穫を楽しみに水やりなど手を加えていくそうです。

教育・文化・スポーツの振興に取り組む

こんにちは！壬生町教育委員会です！

第24回

広がる論語の輪Ⅲ

物理学者湯川秀樹博士（ノーベル賞受賞）は、幼いころの漢文の素読の思い出を次のように記しています。『私の場合は、わけも分からず入っていった漢籍が大きな収穫をもたらした。』

壬生町の子どもたちも、迷ったときや悩んだときは、より良い道を選択しながら未来の担い手となる人材へと成長してほしい、郷土壬生町に誇りと愛着をもち、この壬生町で過ごしたことを拠り所にしてほしい。

そんな願いを込め、壬生町教育委員会では、論語の素読に取り組んでいます。



元気いっぱい論語を素読する園児たち

小学5年生版

○子曰わく、吾嘗て終日食らわず、終夜寝ねず、以て思う。益なし。学ぶに如かざるなり。

○子曰わく、三人行えば必ず我が師有り。其の善なる者を挾びて之れに従い、其の不善なる者は之れを改む。

○子曰わく、知者は惑わず、仁者は憂えず、勇者は懼れず。

小学6年生版

○子曰わく、人の己を知らざることを思えず、人を知らざることを思ふなり。

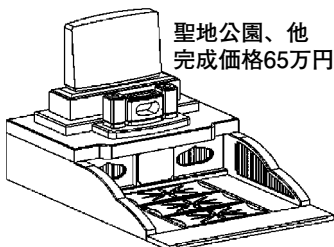
○曾子曰わく、吾、日に三たび身を省みる。人の為に謀りてらざるか。朋友と交わりて信ならざるか。習わざるを怠るるか。

○子貢問いて曰わく、一言にして以て終身之れを行ふべき者有りや、と。子曰わく、其れ恕か。己の欲せざる所に人に施すこと勿かれ。

※「恕」は「思いやり」

墓石・石工事 修理承ります

造園土木
草刈・伐採
スズメバチ駆除



聖地公園、他
完成価格65万円～



お墓ディレクターにご相談下さい

(株)県南環境 TEL 82-6700

大師町25-5/展示場：小金井駅東

《お任せください》

皆様の暮らしを守ります

- 壬生町水道施設維持管理業務
- 壬生町清掃センター焼却設備運転管理業務
- 農業集落排水処理施設各処理場巡回管理業務

○日本下水道協会賛助会員 ○日本下水道処理施設管理業協会会員 ○東京商工会議所会員

㊤セントラル工業株式会社

昭和49年2月設立 維持管理業全般 35年の実績

本社：〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南2-1-8 恵比須OTビル6階
栃木営業所：〒323-0807 栃木県小山市城東1-1-32-102

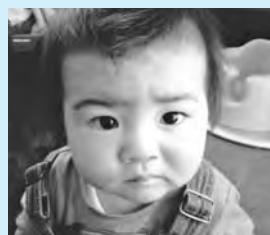
みんなの広場



まいた はると
間板 遥大ちゃん(H22.4.2生)
(幸町四丁目)



すぎやま はるき
杉山 晴輝ちゃん(H20.4.18生)
(虹の杜)



やまがわ れんあ
山川 玲央ちゃん(H23.4.20生)
(至宝町北)



あまが いえいと
天下谷 栄斗ちゃん(H19.4.25生)
(城内)



みやた ともあき
宮田 倫明ちゃん(H22.4.26生)
(虹の杜)

今回は6月生まれのアイドルを募集します。写真は掲載後にお返しいたします。

【締 切】 5月18日

【必要事項】 氏名(ふりがな)、保護者名、生年月日、電話番号

【申込方法】 必要事項を明記の上、役場総合政策課または稲葉・南犬飼出張所、生涯学習館まで

【申 込 先】 町総務部総合政策課情報広報係

〒321-0292

壬生町通町12-22

Eメールアドレス

info@town.mibu.tochigi.jp

歴史民俗資料館だより

みぶの文化財コーナー

昔の「かんぴょう」むきの道具を探しています

……「かんぴょう」伝来300年……

今年、栃木県に「かんぴょう」栽培が伝来し、300年を迎える記念の年です。そして壬生町は、江戸時代に鳥居忠英公によりもたらされた「かんぴょう」が最初に栽培された土地といわれています。このように「かんぴょう」は、壬生と切っても切れない関係にある農作物であり、現在の本町の繁栄の基礎を築いてきた農作物でもあります。

しかし、最近では「かんぴょう」を作る農家が減少し、さらに、農家の納屋の建て替えなどにより貴重な昔の「かんぴょう」むきの道具も捨てられています。

そこで町教育委員会では、今年度から次のような貴重な「かんぴょう」むきに関わる民俗資料を集め、後世に引き継ぐ事業を始めます。

探している「かんぴょう」

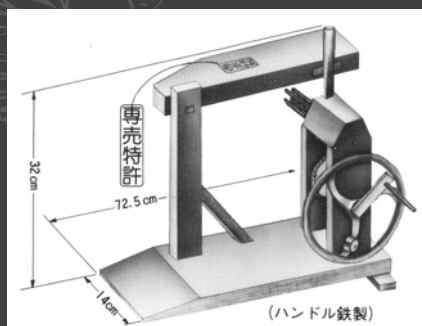
むきの道具は、電動化される前までの、「足踏み式」や「輪切り用の手廻し機」、「丸むき手廻し機」、そして「手かな」などです。

もしこのような道具が残っていましたら、町歴史民俗資料館 文化財係までご連絡ください。

問合せ先

歴史民俗資料館

☎0282-82-8544



輪切り用の手廻し機

エクセル・ワード(2010/2007)趣味活用講座

平成24年5月～7月受講生募集

エクセル・ワードそれぞれについて、生活で役立つ趣味活用講座を実施します。

エクセル：当番表、家計簿、健康管理表、ゴルフスコア表 など

ワード：誕生日カード、連絡網、名刺、地図、ちらし、はがき など

【開催日】 全6回 (5/12、26、6/9、6/23、7/14、28)

【時 間】 ワード：午後1～3時、エクセル：午後4～6時

【受講料】 各20,000円(受講料及びテキスト) 手数料2,100円

【定 員】 各6名(少人数集合形式) 駐車場あり

【条 件】 それぞれ多少の使用経験、パソコン持ち込み可能

【お申込】 5/5までに電話又は店頭でお申込みください

【特 典】 修了証、次回講座割引、補習2時間無料(8/31まで)

スクール、中古販売・買取、診断修理、法人サポート 〒321-0228 壬生町大新町6-3-103

ぱそこん生活・本舗 ☎0282-82-1830

定休日：日曜日、月曜日 営業時間：10時～20時

町民の歌 CD 絶賛発売中

ご家族で覚えて歌おう!!



1枚 500円

なつかしのみぶ町政だより・広報みぶ縮刷版 販売中

①昭和34年～昭和52年

みぶ町政だより縮刷版 3,000円

②昭和53年～平成元年

広報みぶ縮刷版 3,000円

詳しくは

町総務部総合政策課情報広報係 ☎82-1814

おもちゃ博物館がリニューアルオープンしました!

3月24日、おもちゃ博物館がついにリニューアルオープンの日を迎え、博物館前には入場を心待ちにした方の長蛇の列ができました。式典では、たくさんのご来賓の方にご出席いただき、マスコットキャラクターの壬雷ちゃんと子どもたちの協力でくす玉開きが行われました。

館内では、「きんぐとくいーん」や「みらいごう」



など新しい遊具が子どもたちに大人気! その他にも、リニューアルオープン記念として、ソバージュヘアのオリジナルリカちゃんの販売や、先着200名のお子様におもちゃがプレゼントされるなど、大盛況の一日となり、オープン初日にはおよそ13000人の方にご来場いただきました。

ダン・タイ・ソニア・ピアノ・リサイタル

第10回 ショパン国際ピアノコンクール優勝。繊細微妙な音楽を語るピアノの詩人。

日 時 6月16日(土) 18:30~
入 場 券 全指定席 4,000円 **発売中**

オーケストラで聞く ジブリ音楽

おもちゃ博物館リニューアル記念。
夏休みにお贈りする、ファミリーコンサート。

日 時 8月11日(土) 18:30~ **5月9日(水) 発売**
入 場 券 全指定席 2,000円

吉田恭子 ヴァイオリン・リサイタル 〜オードリー・ヘップバーンの思い出〜

オードリー・ヘップバーンの思い出を、朗読と音楽、
写真でお贈りするコンサート。

日 時 9月15日(土) 18:30~ **5月9日(水) 発売**
入 場 券 全指定席 2,000円

■会 場 壬生中央公民館大ホール(城址公園ホール)

※入場券は、壬生中央公民館、稲葉・南犬飼出張所、おもちゃ博物館で取り扱います。

■問合せ先 おもちゃ博物館 ☎86-7111
施設振興公社 ☎86-7117



版画「がんばれ持久走」



藤井小5年
よしなり
イバ吉成 ジェイク



表紙の写真
東武宇都宮線国谷駅の桜。
今年も満開の桜がわたしたちの暮らし
に彩りを添えてくれました。

● 軽自動車税
5月の納税等
納期限 5月31日 (全期)



藤井小5年
やま かわ あゆむ
山川 歩夢



絵画「スライディング」

【まちのうごき】●総人口 39,496人(△57) 男19,372人(△36) 女20,124人(△21) ●総世帯 14,395人(△23) ()内は前月比 平成24年4月1日現在

広報みぶ 4月号

No.635
平成24年4月23日発行

発行人/壬生町役場 〒321-0292 栃木県下都賀郡壬生町通町12番22号 編集/総務部総合政策課情報広報係
電話0282-81-1814 FAX0282-82-8262 ホームページhttp://www.town.mibu.tochigi.jp

環境保護のため再生紙を使用しています。



i-mode ezweb用



softbank用